

科目名 Course Name	スポーツ社会学 Sport Sociology				ナンバリング No.	G4-002	
年次	2 年	期別	後期	単位数	2	授業形態	講義
担当者氏名	板倉 茂樹						
連絡方法	C-Learning で対応。または本館2F 研究室 。 オフィスアワーは授業担当時間以外。						
必修／選択	選択(日本スポーツ協会公認スポーツ指導者資格取得者は必修)						
関連 DP	DP2, DP5, DP6						
授業の概要と 到達目標	スポーツは現在、様々な形で人々の生活の一部となり、健康や文化などに重要な役割を担っている。スポーツがどのように人々や社会とかわかっているのかについて理解し、特徴や問題点を分析する。 ①現代スポーツの持つ社会的価値について説明ができるようにする。 ②現代スポーツの問題点を整理し、その説明ができるようにする。 ③今後のスポーツのあり方、役割について解説できるようにする。						
授業の方法	講義形式(ディスカッションなど含む)						
学習成果	L01						
	L02	日本の体育・スポーツ等の歴史について説明することができる。 現代社会におけるスポーツの役割、価値について説明することができる。					
	L03	現在スポーツが持つ問題点について要約し、説明することができる。 これからのスポーツのあり方・役割について社会的な視点で考え、解説することができる。					
	L04						
課題に対する フィードバック	試験については、随時時間を設け、解説を行う。						
教科書／ 参考図書	教科書:スポーツ白書 2018(笹川スポーツ財団) 参考書・参考資料:スポーツ社会学ノート 現代スポーツ論(中央法規) 授業担当者より適宜プリント資料(公認スポーツ指導者養成テキスト共通科目Ⅰ・Ⅱ)を配布する。						
履修上の留意点 やルール等	教室への食べ物の持ち込み禁止と携帯電話の使用禁止。 事前・事後学習に費やすべき時間の目安は各回 180 分である。						
担当教員の実務 経験	職種:中学校野球部監督、高等学校硬式野球部アドバイザー、指導主事、校長 職歴:通算37年						

成績評価の方法と基準							
評価の領域	評価基準	学習成果の割合				L01	L02
		L01	L02	L03	L04		
授業参加態度	すべての授業に出席することが前提。授業と関係のない行為（私語、携帯電話の使用、居眠りなど）には退出を求める。遅刻・早退は1回で欠席 1/3 回に相当する。 多くの人とディスカッションができる		30				
レポート／作品	授業内容をもとに各自で課題を選択しレポートを作成することができる。			35			
発表	作成したレポートについてプレゼンテーションすることができる。			35			
小テスト							
試験							
その他							
合 計			30	70			

回数		授業計画
1	授業内容	授業ガイダンス(授業の進め方、受講上の注意、評価について) スポーツ社会学とは何か？
	事前・事後学習	スポーツ社会学で学ぶ内容についてシラバスで再確認する。
2	授業内容	スポーツの概念と歴史
	事前・事後学習	スポーツの語源、世界と日本のスポーツの変遷をまとめる。
3	授業内容	現代社会とスポーツ
	事前・事後学習	スポーツの役割についてまとめる。
4	授業内容	生活習慣病とスポーツ
	事前・事後学習	具体的な生活習慣病をリストアップし、運動の効果をノートにまとめる。
5	授業内容	子ども、障がい者とスポーツ
	事前・事後学習	子どもの成長とスポーツの果たす役割、障害者とスポーツの関係をまとめる。
6	授業内容	スポーツ文化の価値を考える
	事前・事後学習	テキスト I P44～47をまとめる
7	授業内容	スポーツをささえる・・・審判の役割
	事前・事後学習	審判の仕事内容、報酬、書目別の特徴を調べておく。
8	授業内容	スポーツの施設
	事前・事後学習	学校、公共、民間別の施設、指定管理者制度について調べておく。
9	授業内容	消費社会とフィットネスの誕生
	事前・事後学習	年代別の消費社会の特徴とフィットネス産業の変遷を調べておく。
10	授業内容	ジェンダーとスポーツ① 性役割
	事前・事後学習	ジェンダーの歴史について予習しておく。
11	授業内容	ジェンダーとスポーツ② 女性とスポーツ
	事前・事後学習	女性スポーツ史を調べておく。
12	授業内容	スポーツと教育
	事前・事後学習	日本におけるスポーツの役割の歴史を調べておく。
13	授業内容	スポーツと薬物(ドーピング、依存症)
	事前・事後学習	ドーピングの種類、方法を調べておく。
14	授業内容	1～13回目までの授業内容の中から興味を持った内容についてレポート作成
	事前・事後学習	レポート内容をパワーポイントで発表できるように資料を作成する。
15	授業内容	各自の発表
	事前・事後学習	各自発表された内容について評価表をもとにコメントを入れる。。